

宝来

西区

NO-1



周辺図



アクセス方法

JR川越線「指扇駅」よりバス、リハビリセンター行き「峰岸団地」下車、徒歩10分
 又はJR川越線「指扇駅」より、さいたま鴻巣線を上尾方面に車で約5分

視点場 宝来

視対象 富士山

所在地 西区宝来

都市景観
構成要素 自然景観：富士山

方向
(視点場から) 南西

景観の特徴 荒川の土手から望む富士山。遮るものが少なく、関東平野の広さを感じることができる。

撮影年月

2008年1月 午前11時

峰岸

西区

NO-2



周辺図



アクセス方法

JR川越線「指扇駅」よりバス、リハビリセンター行き「指扇神社前」下車、徒歩3分
 又はJR川越線「指扇駅」より、さいたま鴻巣線を上尾方面に車で約2分

視点場

峰岸

視対象

秩父連山

所在地

西区峰岸

都市景観
構成要素

自然景観: 田圃・秩父連山
街地景観: 宝来の街並み

市

方向
(視点場から)

西

景観の特徴

宝来と峰岸地区の界から見る秩父連山。周囲が低地になっているため眺めが良く、多少の曇天でも西区ならその姿をとらえることができる。

撮影年月

2007年12月 正午

荒川土手(さいたま武蔵丘陵森林公園自転車道線)

西区

NO-3



周辺図



アクセス方法

JR「大宮駅」西口よりバス、ニツ宮行き「終点」下車、徒歩13分

視点場 荒川土手
(さいたま武蔵丘陵森林公園自転車道線)

視対象 富士山

所在地 西区西遊馬

都市景観構成要素 自然景観: 田圃・斜面林・荒川・富士山
市街地景観: 川越市の街並み

方向 (視点場から) 南西

景観の特徴 近景の水田と、遠景の富士山を望むことができる。構造物が見受けられるが、昔の面影が残る景観である。

撮影年月

2007年11月 午前11時

荒川土手(さいたま武蔵丘陵森林公園自転車道線)

西区

NO・4



周辺図



視点場 荒川土手
(さいたま武蔵丘陵森林公園自転車道線)

視対象 秩父連山

所在地 西区西遊馬

都市景観構成要素 自然景観: 田圃・斜面林・荒川・秩父連山
市街地景観: 川越市の街並み

方向 (視点場から) 西

景観の特徴 晴天時には、秩父の山々を望むことができる。手前の河川敷ではマラソンをする学生や散歩をする人々が見受けられ、微笑ましい景観である。

アクセス方法

JR「大宮駅」西口よりバス、ニツ宮行き「終点」下車、徒歩13分

撮影年月

2008年1月 午前11時

清河寺

西区

NO-5



周辺図



アクセス方法

JR高崎線「宮原駅」西口よりバス、花の丘行き「中原」下車、徒歩3分(土曜・休日のみ運行)
又はJR「大宮駅」西口よりバス、平方行き「高木」下車、徒歩7分

視点場 清河寺

視対象 夕日

所在地 西区清河寺

都市景観
構成要素 自然景観:夕日
歴史文化景観:清河寺

方向
(視点場から) 西南西

景観の特徴 県指定天然記念物の大ケヤキがある清河寺からの夕日。清河寺にアクセスする細い道や、近くの富士見園からは大きな夕日が望める。

撮影年月

2007年12月 午後4時

新大宮バイパス(宮前インターチェンジ)

西区

NO-6



周辺図



アクセス方法

国道16号西大宮バイパス線川越方面より、国道17号新大宮バイパス線東京方面へと向かう連絡線途中

視点場 新大宮バイパス
(宮前インターチェンジ)

視対象 富士山

所在地 西区宮前町

都市景観
構成要素 自然景観: 富士山・雑木林
市街地景観: 西大宮バイパス

方向
(視点場から) 南西

景観の特徴 西大宮バイパスから新大宮バイパスに向かう、宮前インターチェンジから見る。周辺より高い場所から眺望できるため、車中からではあるが、綺麗な富士山が望める絶好の視点場である。

撮影年月

2008年2月 午前10時

新大宮バイパス(宮前インターチェンジ)

西区

NO.7



周辺図



視点場 新大宮バイパス
(宮前インターチェンジ)

視対象 秩父連山

所在地 西区宮前町

都市景観
構成要素 自然景観: 秩父連山・雑木林
市街地景観: 宮前町の街並み

方向
(視点場から) 西

景観の特徴 宮前インターチェンジから見る秩父連山。手前に幾つかの建築物が見受けられるが、周辺よりも高い場所から見るため、良い眺望景観である。

アクセス方法

国道16号西大宮バイパス線川越方面より、国道17号新大宮バイパス線東京方面へと向かう連絡線途中

撮影年月

2008年2月 午前10時

赤羽根

西区

NO-8



周辺図



アクセス方法

JR「大宮駅」西口よりバス、西遊馬行き「赤羽根」下車、徒歩4分
 又は西区コミュニティバス「赤羽根自治会館入口」下車、徒歩4分

視点場 赤羽根

視対象 富士山

所在地 西区指扇

都市景観構成要素 自然景観：富士山
 市街地景観：指扇の街並み

方向 (視点場から) 南西

景観の特徴 指扇氷川神社の近くにある、荒沢不動尊から見る富士山。高台になっており、天気の良い日は富士山の稜線をはっきりと見ることができる。

撮影年月

2007年12月 午前11時

三条大橋付近土手(さいたま武蔵丘陵森林公園自転車道線)

西区

NO.9



周辺図



アクセス方法

JR「大宮駅」西口よりバス、大宮南高校行き「三条町東」下車、徒歩13分

視点場 三条大橋付近土手
(さいたま武蔵丘陵森林公園自転車道線)

視対象 富士山

所在地 西区三条町

都市景観
構成要素 自然景観: 田圃・荒川
市街地景観: 川越市の街並み

方向
(視点場から) 南西

景観の特徴 武蔵丘陵森林公園自転車道から見える雄大な眺め。快晴時には姿・形がはっきり見え、爽快な気分させてくれる。高い建物も少なく、良い眺望スポットといえるだろう。

撮影年月

2007年11月 午前9時

治水橋

西区

NO・10



周辺図



アクセス方法

JR「大宮駅」西口よりバス、所沢駅西口行き、馬宮団地行き「運動場前」下車、徒歩5分

視点場 治水橋

視対象 富士山

所在地 西区二ツ宮

都市景観構成要素 自然景観：富士山・荒川
市街地景観：富士見市の街並み

方向 (視点場から) 南西

景観の特徴 荒川を挟んで見える富士山。橋の周りには堤防や田園などの緑と公園が広がり、多くの人々が活動している。

撮影年月

2007年11月 午前11時

治水橋

西区

NO・11



周辺図



アクセス方法

JR「大宮駅」西口よりバス、所沢駅西口行き、馬宮団地行き「運動場前」下車、徒歩5分

視点場 治水橋

視対象 秩父連山

所在地 西区二ツ宮

都市景観構成要素 自然景観：秩父連山・斜面林・荒川
市街地景観：川越市の街並み

方向 (視点場から) 西

景観の特徴 秩父の山々はもとより、晴天時には遠く隣県の山々まで望むことができる。

撮影年月

2008年1月 午前11時

治水橋

西区

NO.12



周辺図



アクセス方法

JR「大宮駅」西口よりバス、所沢駅西口行き、馬宮団地行き「運動場前」下車、徒歩5分

視点場 治水橋

視対象 さいたま新都心

所在地 西区二ツ宮

都市景観構成要素 自然景観：河畔林
街地景観：さいたま新都心

方向 (視点場から) 東南東

景観の特徴 さいたまスーパーアリーナなど、さいたま新都心の全貌が見える地点。周りの樹木がさいたま新都心をより綺麗に見せている。

撮影年月

2008年1月 午前11時

上江橋

西区

NO・13



周辺図



アクセス方法

国道16号西大宮バイパス線上江橋(川越市方面)

視点場 上江橋

視対象 富士山

所在地 西区西遊馬

都市景観構成要素 自然景観: 富士山・荒川
市街地景観: 川越市の街並み

方向 (視点場から) 南西

景観の特徴 快晴時、川越市方面に車を走らせている時に見える富士山。乗車している者の心を癒す視点場。

撮影年月

2007年11月 午前11時

上江橋

西区

NO・14



周辺図



アクセス方法

国道16号西大宮バイパス線上江橋(川越市方面)

視点場 上江橋

視対象 秩父連山

所在地 西区西遊馬

都市景観構成要素
自然景観：秩父連山
市街地景観：西大宮バイパス・川越市の街並み

方向
(視点場から) 西

景観の特徴
交通量の多い同橋にあって遠く、秩父連山を望むことができる場所である。また目を移せば都心の高層ビルも望むことができる。

撮影年月

2007年11月 午前11時

上江橋

区画

NO.15



周辺図



アクセス方法

国道16号西大宮バイパス線上江橋(さいたま市方面)

視点場 上江橋

視対象 さいたま新都心

所在地 西区西遊馬

都市景観
構成要素 自然景観: 斜面林
市街地景観: さいたま新都心

方向
(視点場から) 南東

景観の特徴 2市を結ぶ上江橋から、さいたま市に入るときに見える、さいたま新都心の高層ビル群。さいたま市に來たと印象付ける、ビューポイント。

撮影年月

2007年11月 午前11時

大宮花の丘農林公苑

西区

NO・16



<p>周辺図</p>	<p>視点場</p>	<p>大宮花の丘農林公苑</p>
	<p>視対象</p>	<p>花畑(菜の花など季節の花)</p>
	<p>所在地</p>	<p>西区西新井124</p>
	<p>都市景観構成要素</p>	<p>自然景観: 菜の花 市街地景観: 大宮花の丘農林公苑 暮らしの景観: 公苑内を楽しむ人々</p>
	<p>方向 (視点場から)</p>	<p>北</p>
<p>アクセス方法</p>	<p>景観の特徴</p>	<p>広い公苑内では季節の花が咲き、訪れる者を楽しませている。また「緑のふるさとセンター」では研修室などもあり幅広い年齢層の方々に利用されている。</p>
<p>JR高崎線「上尾駅」西口より循環バス「ぐるっとくん」大谷循環「花の丘公園」下車すぐ 又はJR高崎線「宮原駅」西口よりバス、花の丘行き「終点」下車(土曜・休日のみ運行)</p>	<p>撮影年月</p>	<p>2008年1月 正午</p>

三橋総合公園

西区

NO・17



周辺図



アクセス方法

JR「大宮駅」西口よりバス、川越グリーンパーク行き、佐知河原行き「青葉園入口」下車、徒歩5分
又はJR「大宮駅」西口よりバス、三橋総合公園行き「終点」下車

視点場 三橋総合公園

視対象 桜並木

所在地 西区三橋5丁目地内

都市景観構成要素 自然景観：桜並木
暮らしの景観：桜並木を散策する人々

方向 (視点場から) 北／南

景観の特徴 三橋総合公園内のピオトープ周辺沿いに続く桜並木をみる。桜の時期には多くの市民が訪れ、賑わいをみせる。

撮影年月

2008年3月 午後1時